

たんぽぽ

北里柴三郎博士

北里学級の教室には、北里柴三郎博士の写真を掲示しています。そこで北里柴三郎博士について簡単に紹介します。

北里柴三郎博士は、東京医学校(現在の現東京大学医学部)を卒業後、ドイツに留学してコッホ博士から細菌学を学びました。ここで「破傷風菌」について研究をします。破傷風菌とは、傷口に破傷風菌が入る病気です。破傷風菌は、土の中にあって、体にできた傷口に入ると骨が折れるほど筋肉が固くなり、呼吸困難になって死ぬこともあります。1889年、北里柴三郎博士は世界で初めて「破傷風菌だけを取り出す」ことに成功し、1890年、破傷風菌の抗体を発見しました。このことによって世界的な細菌学者として名前が知られるようになりました。帰国後、福沢諭吉の援助を受け、伝染病研究所を開きました。また更に私立北里研究所を開き、狂犬病・インフルエンザ・赤痢などの治療法の研究に取り組みました。

北里柴三郎博士は、研究のこととなるについカッとなって所員をしかったです。しかし、北里柴三郎博士の言い分は、つねに正しいものだったので、所員たちは、親しみを込めて「ドンネル(ドイツ語でカミナリのこと)先生」と呼んだそうです。北里柴三郎博士に教えを受けた中には、黄熱病の研究をした野口英世や、赤痢菌の病原体を発見した志賀潔らがいます。



北里柴三郎博士の銅像

音楽の学習

小学部の午後の授業は、音楽、図工の授業がよくあります。九月のある日音楽の授業にAさん（4年）、Bさん（3年）が参加しました。まず始めに今月の歌「音楽のおくりもの」をCDを使って歌います。歌詞の一番を下記に紹介します。朝の会でも毎日歌っているののでしっかりと歌うことができました

次にキーボード2台を使って「カエルの合唱」「カッコー」の曲を練習します。「ドレミ・・・ド」までの指の運びができるように練習します。それができると指の運びに気を付けながら「カエルの合唱」「カッコー」の練習をします。

授業の後半では、一人ずつ発表会をします。二人とも拍手をもらい満足した表情が見られました

ひ と つ に す る の さ	音 楽 は み ん な の 心	も 心 つ な ぐ よ	か ら が る 歌 声 は い つ の 日	夢 広 が る 喜 び が あ る	い 風 に な る	う に ど こ か で や さ し	こ の 歌 は こ だ ま の よ	に な ら う	て い つ も の 仲 間 と 輪	こ の 歌 に 希 望 を の せ	音 楽 の お く り もの
--------------------------------------	--------------------------------------	----------------------------	---	---	-----------------------	---	---	------------------	---	---	----------------------------------

白玉だんごを作ったよ

9月20日（木）に北里学級では、「白玉だんご」を作りました。児童の参加者は、小学部2人、中学部2人です。

<作り方・30個分>

- ①200gの白玉粉に水180CCを少しずつ入れながら練る。
- ②直径2cmに丸めてだんごを作る。
- ③一度に30個のだんごを鍋で煮る。
- ④だんごが水に浮いてきたら1~2分後に金網ですくい、ボールに入れて冷やす。
- ⑤金あみボールに入れて水切り。
- ⑥フードパックに6個ずつ盛りつける。



だんごを作っている時の子どもたちは、生き生きと輝いていました。協力して手際良く作業し、予定した数の白玉だんごができあがりしました。Aさんは、白玉だんごを食べながら「退院したらお母さんと白玉だんごを作るよ」と話してくれました。